

ムーミンたちの、優しくてちょっと不思議な世界へようこそ!!

©Moomin Characters™

MOOMIN

ムーミンハウス
をつくる

組み立てガイド

6





地下のベースと大時計を組み立てる



<http://deagostini.jp/app/moo/>



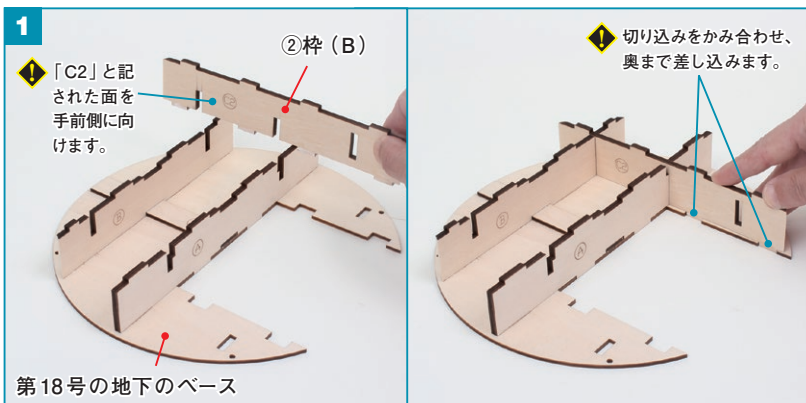
使う道具

- 木工用ボンド
- 瞬間接着剤
- 紙ヤスリ (240番)
- ようじ
- マスキングテープ
- 絵皿 (紙皿でも可)
- 筆
- アクリル絵の具 (バーントシェナー、ホホワイト、ランプブラック)

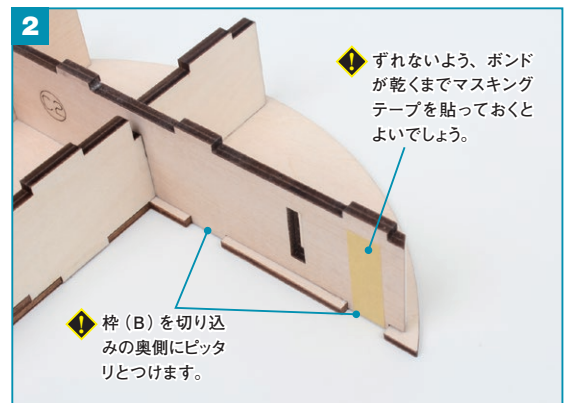
※⑤プラスチック板の両面には、保護用のシートが貼ってあります。はがしてから組み立ててください。



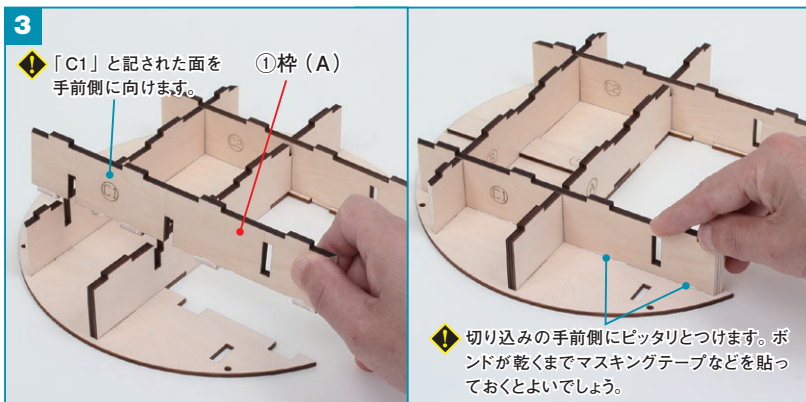
地下のベースの組み立て



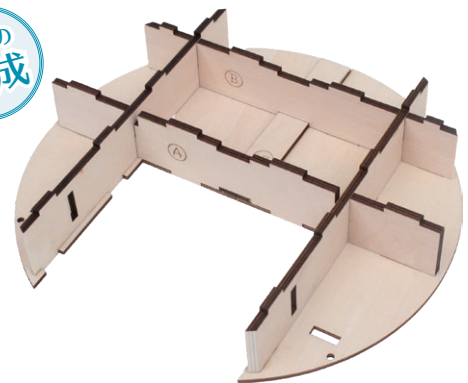
第18号で組み立てた地下のベースを用意し、写真の位置に②枠 (B) をかみ合わせ、ボンドで接着します。



ボンドが乾く前に、枠 (B) の突起の位置を確認します。枠 (B) を切り込みの奥側にピッタリとつけます。ずれないように、ボンドが乾くまでマスキングテープなどを貼っておくとよいでしょう。



① ~ ② と同じ要領で、反対側に①枠 (A) をボンドで接着します。



これで今号の作業は終了です。枠が2つ加わり、形ははっきりしてきました。次号でもさらに枠を加えます。



大時計の組み立て



③本体の文字盤の部分に、⑤プラスチック板を当てます。



プラスチック板がずれないように注意しながら、本体の上部に④ケースをはめ込みます。



本体を裏返し、ケースとの接点によじの先などを使って瞬間接着剤を少量つけます。



これで今号の作業は終了です。次号で中段と下段のケースを加え、大時計を完成させます。

コートハンガーとステップスツールの着色

割合の目安

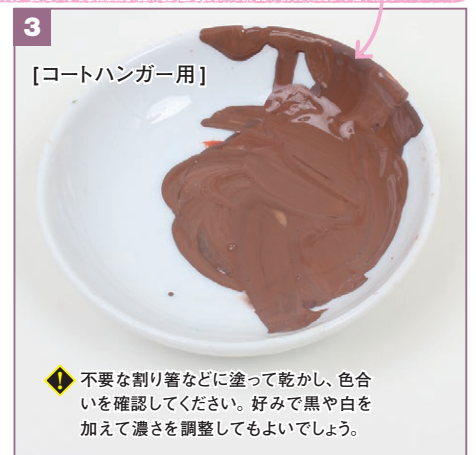
- ① ホワイト : ① ランプブラック : ③ パートシェナー



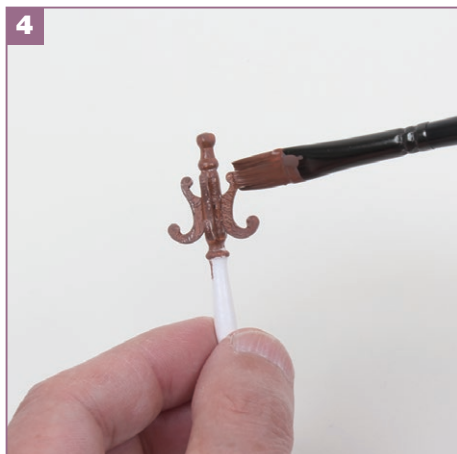
第2号のコートハンガーと第7号のステップスツールを着色します。まず、ホワイト(白)と水を1:1の割合を目安に溶き、コートハンガーの白く塗られていない部分に塗ります。



同様に、第7号のステップスツールの白く塗られていない部分に塗ります。



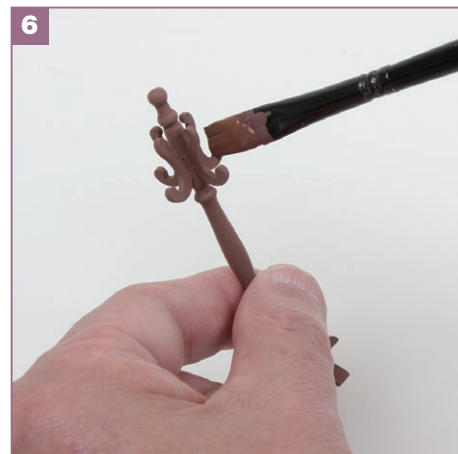
コートハンガーに塗る絵の具を溶きます。ホワイト(白)1:ランプブラック(黒)1:パートシェナー(こげ茶)3の割合で絵の具を出し、絵の具と同じ分量の水を加えてよく混ぜ合わせます。



第11号のダイニングテーブルなどと同じように、地の色が見えなくなるまで、コートハンガーの全体を塗ります。一度目はムラがあっても大丈夫です。



絵の具を乾燥させ、全体に紙ヤスリをかけて着色でできた凹凸を取り除きます。



ヤスリをかけて出た粉を取り除いてから、再度全体を塗ります。色ムラがなくなるまで何度か繰り返して仕上げましょう。

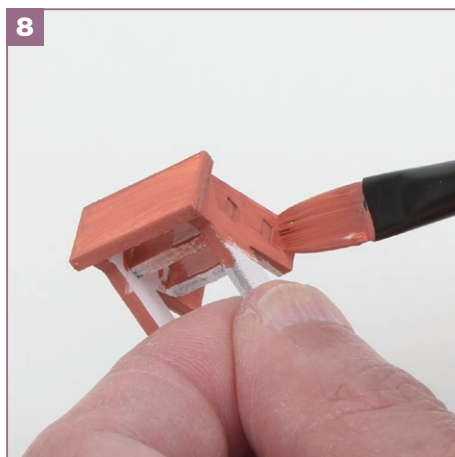
7

割合の目安
① ホワイト : ③ パーントシェナー

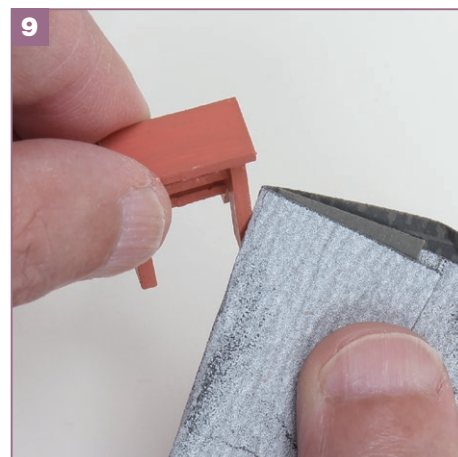
[ステップスツール用]

⚠ 不要な割り箸などに塗って乾かし、色合いを確認してください。好みに黒や白を加えて濃さを調整してもよいでしょう。

今度は、ステップスツールに塗る絵の具を溶きます。ホワイト(白)1:パーントシェナー(こげ茶)3の割合で絵の具を出し、絵の具と同じ分量の水を加えてよく混ぜ合わせます。



4と同じ要領で、ステップスツールの全体を塗ります。一度目はムラがあっても大丈夫です。



絵の具を乾燥させ、全体に紙ヤスリをかけて着色でできた凹凸を取り除きます。



ヤスリをかけて出た粉を取り除いてから、再度全体を塗ります。色ムラがなくなるまで何度か繰り返して仕上げましょう。

今号の
完成

コートハンガーとステップスツールの完成です。ムーミンハウスができあがったら、コートハンガーは屋根裏部屋に、ステップスツールはバスルームに飾ります。



✿ 保管のポイント

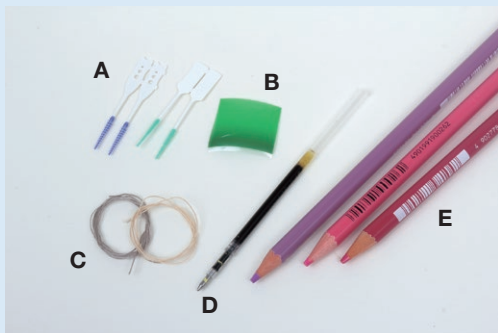
組み立て前や組み立て途中のハウス・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。

STEP UP!
スタジオ・アップ

花びんをつくって
彩りを添えてみましょう



家具や棚には花を生けた花びんを飾ると華やかさが加わります。
身近にあるものを使って、花と花びんをつくってみましょう。



- 使う道具
- ハサミ
 - カッターナイフ
 - 木工用ボンド
 - 瞬間接着剤
 - 絵の具やマジック

材料

- A:** 市販の歯間ブラシ
B: パッケージやペットボトルなどの包装フィルム（緑）
C: 木綿糸など好みの糸
D: 不要になったボールペンの軸
E: 色鉛筆（花に適した色）



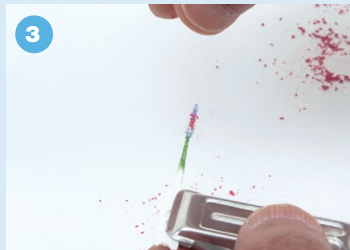
1

まず、歯間ブラシのブラシの部分
を適当な長さに切ります（赤
い線）。太さや長さを変えて数
本用意しましょう。軸の部分は、
絵の具やマジックなどで緑に
塗ります。



2

色鉛筆の芯の部分を削ります。
出た粉を花の部分に使います。



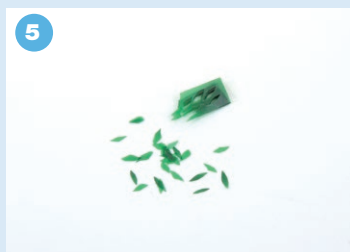
3

歯間ブラシのブラシの部分に
水と1:1を目安に溶いたボンド
をつけてから、色鉛筆の粉を振
りかけます。軸の部分は好み
の長さに切ります。



4

花びんは、ボールペンの軸に
糸を巻きつけてつくります。約
5mm幅を目安に何重にも糸を
巻いて形づくりします。形がで
きたら瞬間接着剤で固め、軸から
引き抜きます。好みの色に着
色しましょう。



5

緑の包装フィルムを長さ約3mm
を目安に切り、葉をつくります。
大きさや形は好みでアレンジし
てください。



完成

花びんに花と
葉をバランスよ
く接着して完
成です。



花びんは、糸や大きさを変えて自由に
アレンジしてください。着色せず、糸
の風合いを生かしてもよいでしょう。



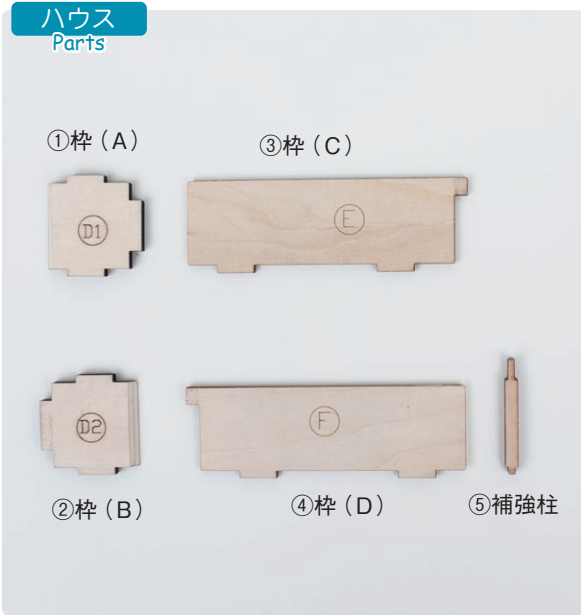
地下のベースと家具を組み立てる



組み立てのコツが満載!
組立サポート
動画を
チェック!



<http://deagostini.jp/app/moo/>

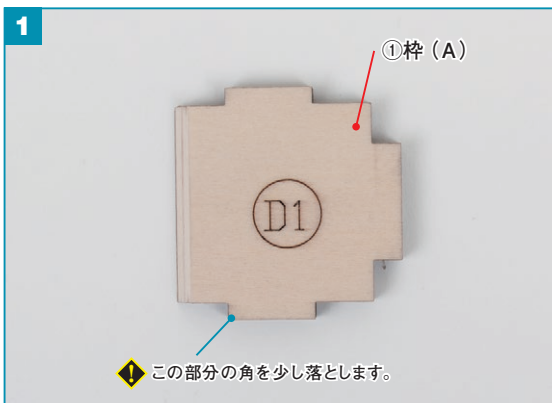


使う道具

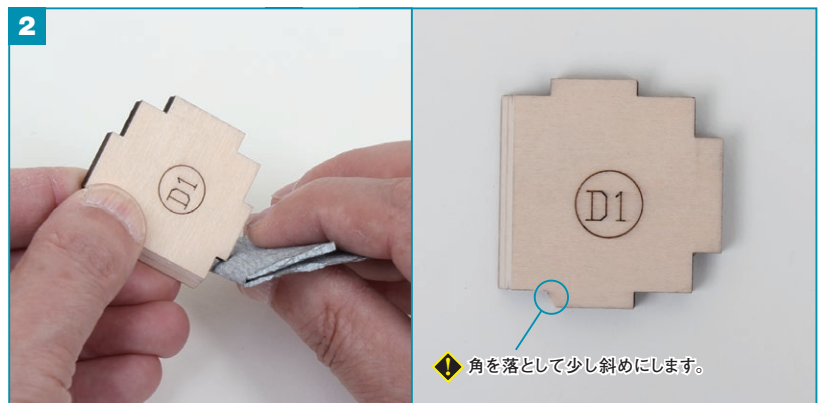
- 木工用ボンド
- 瞬間接着剤
- 紙ヤスリ (240番)
- ようじ



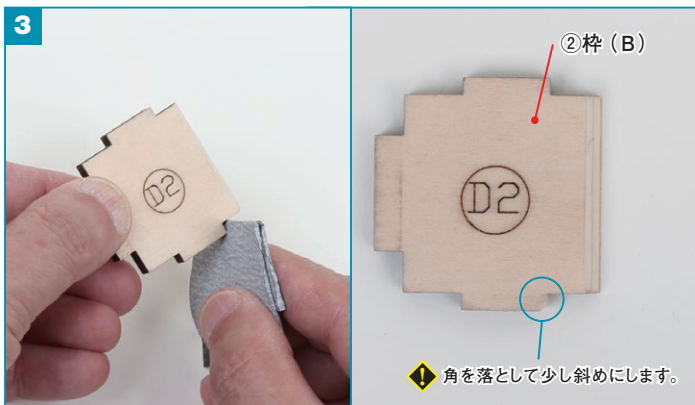
地下のベースの組み立て



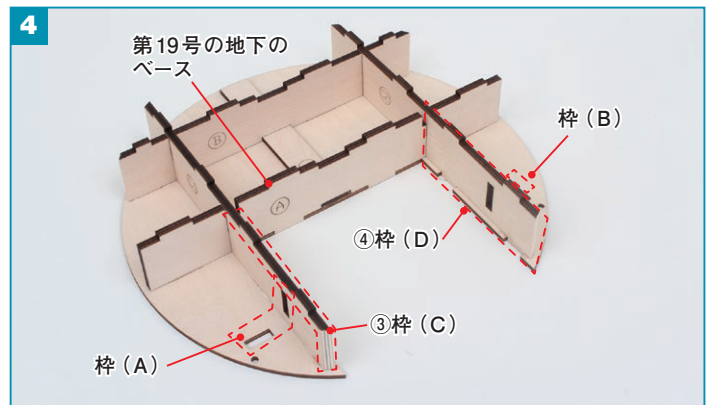
① 枠 (A) の形を確認します。下側の突起を差し込みやすくするために、写真の位置の角を少し落とします。



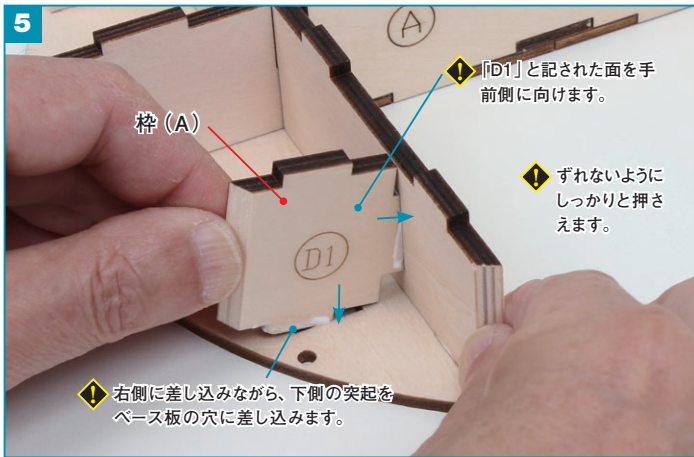
1 で確認した、枠 (A) の突起の角を紙ヤスリで削り、右写真のように少し斜めにします。



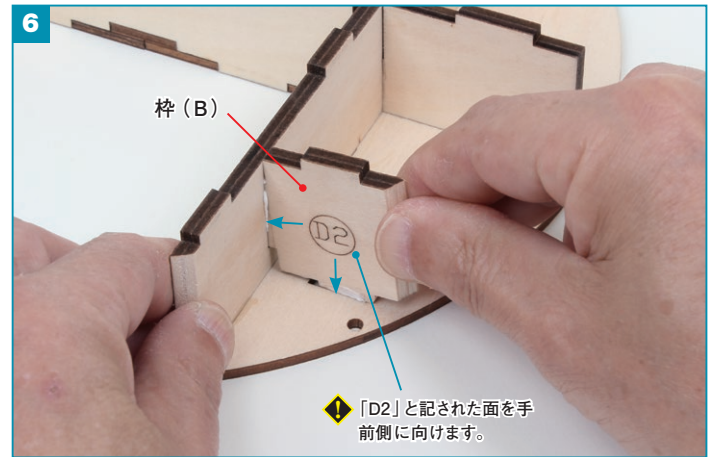
1 ~ 2 と同じ要領で、② 枠 (B) の突起の角 (右写真の位置) も削り、少し斜めにします。



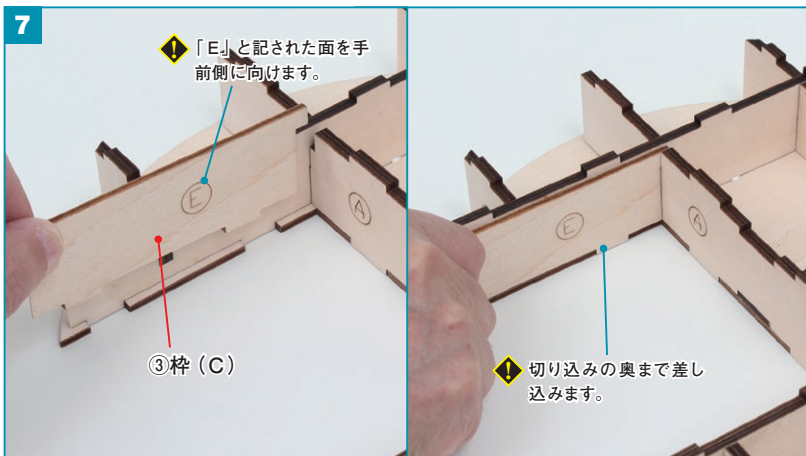
第19号で組み立てた地下のベースを用意し、枠 (A~D) の差し込む位置を確認します。



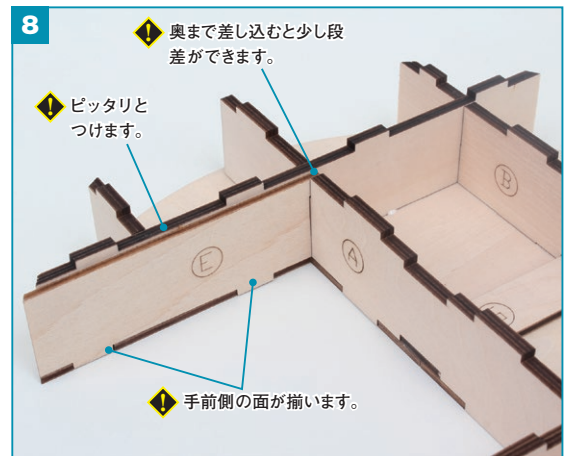
4で確認した位置に、枠(A)をボンドで接着します。



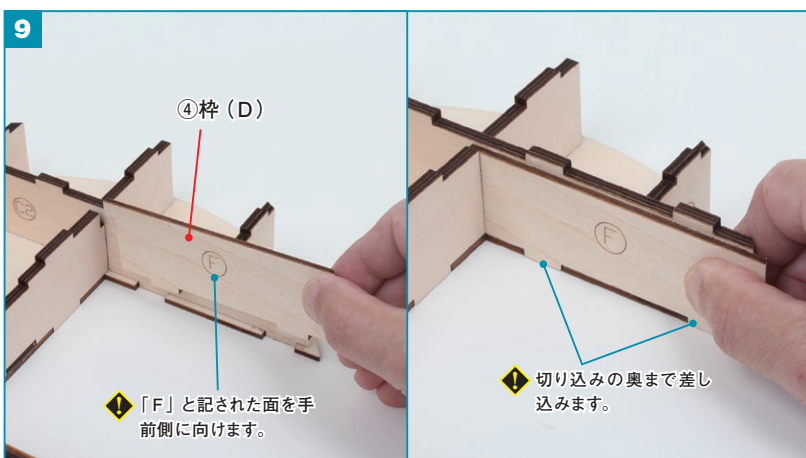
5と同じ要領で、反対側の写真の位置に枠(B)をボンドで接着します。



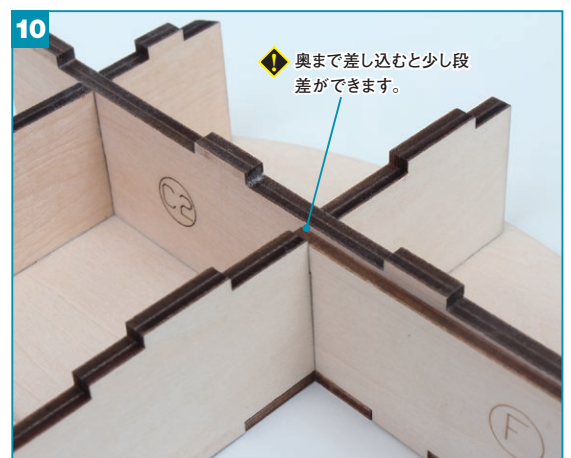
ベースの開口部、写真の位置に、③枠(C)をボンドで接着します。



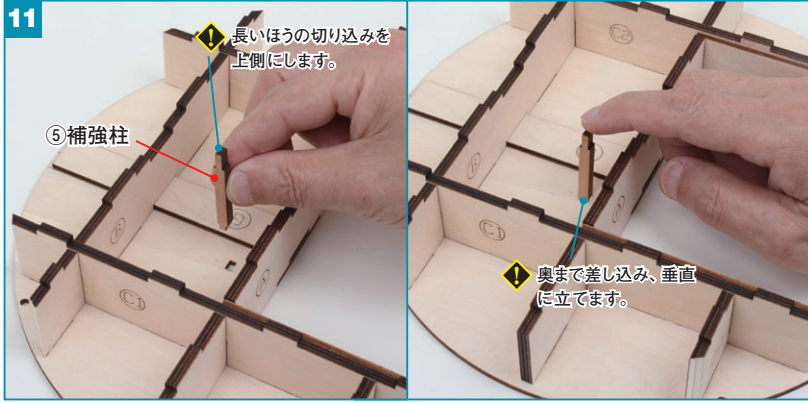
ボンドが乾く前に、枠(C)の位置を確認します。右側の切り込みの奥まで差し込むと少し段差ができます。



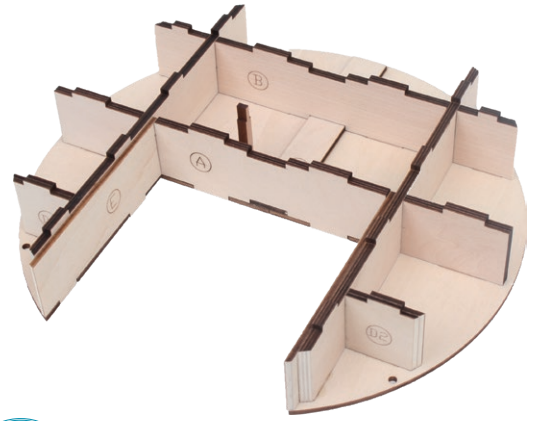
7~8と同じ要領で、反対側に④枠(D)をボンドで接着します。



枠(D)も、奥まで差し込むと少し段差ができます。段差は、引き出し式の地下倉庫のためのものです。



写真の位置のベース板の穴に、⑤補強柱の突起を差し込み、ボンドで接着します。

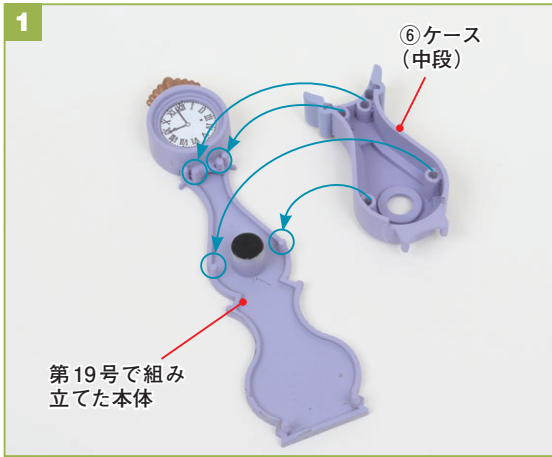


今号の
完成

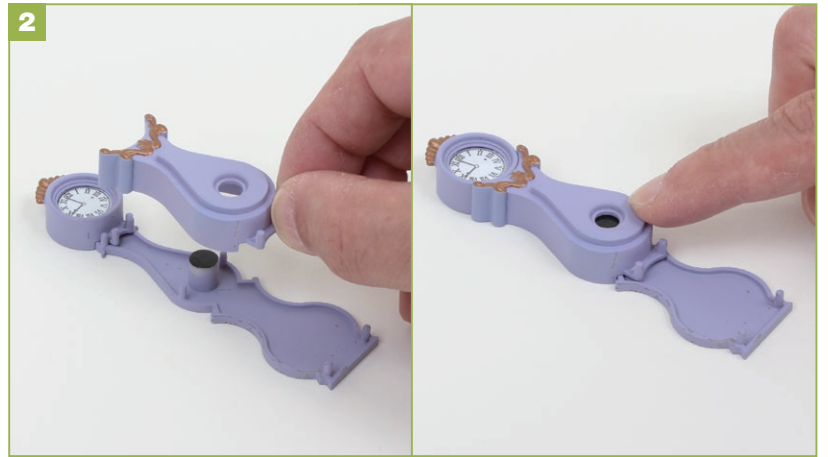
これで今号の作業は終了です。地下のベースの枠組みがほぼできあがりました。次号からは、周囲の壁を組み立てていきます。



大時計の組み立て



第19号で組み立てた本体を用意し、⑥ケース (中段) との組み合わせ方を確認します。



本体の突起をケース (中段) の穴に差し込み、右写真のように組み合わせます。



2と同じ要領で、本体の下段に⑦ケース (下段) をはめ込みます。



ケースが外れないように裏返し、本体とケースの接点によじの先などで瞬間接着剤を少量つけます。

今号の
完成

これで今号の作業は終了です。リビングルームに存在感のある大時計ができあがりました。



保管のポイント

組み立て前や組み立て途中のハウス・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。



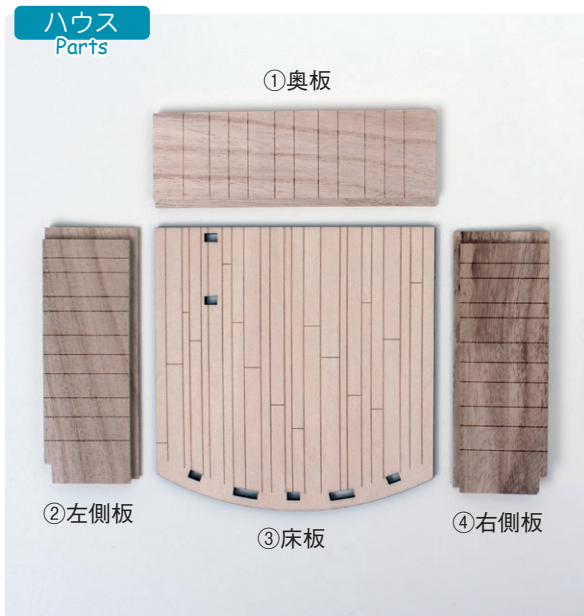
地下倉庫



ソファを組み立てる



<http://deagostini.jp/app/moo/>

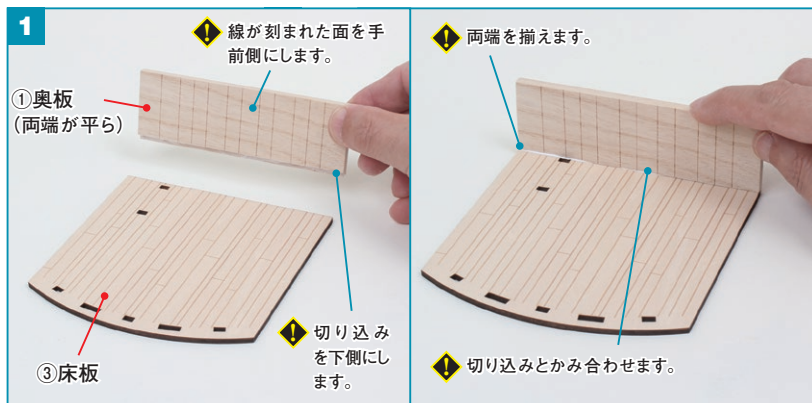


使う道具

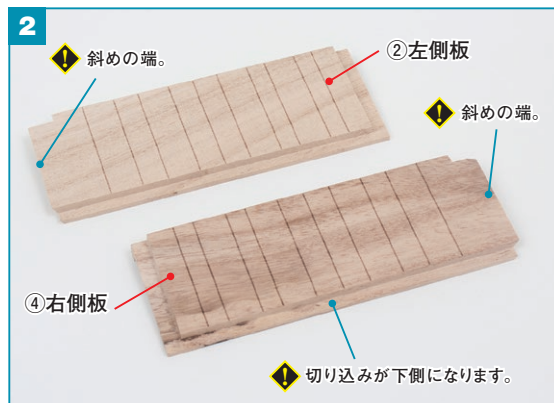
- 木工用ボンド
- 紙ヤスリ (240番)
- ようじ
- カッターナイフ
- カッティングマット
- 絵皿 (紙皿でも可)
- 筆
- アクリル絵の具 (ラン プブラック、ローシェ ナー、コバルトブルー)
- キッチンペーパーなど



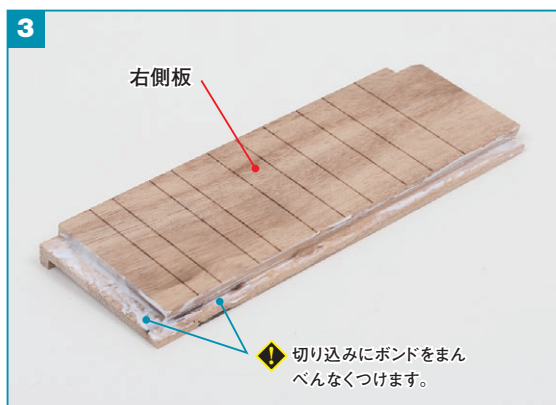
地下倉庫の組み立て



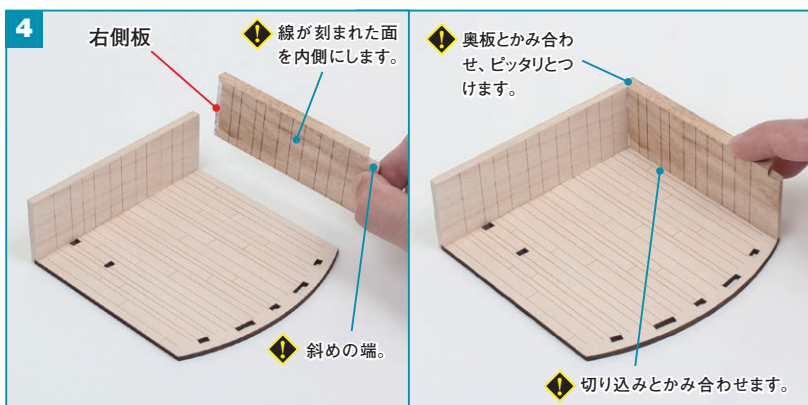
③床板を写真の向きで置き、奥側の辺に①奥板をボンドで接着します。



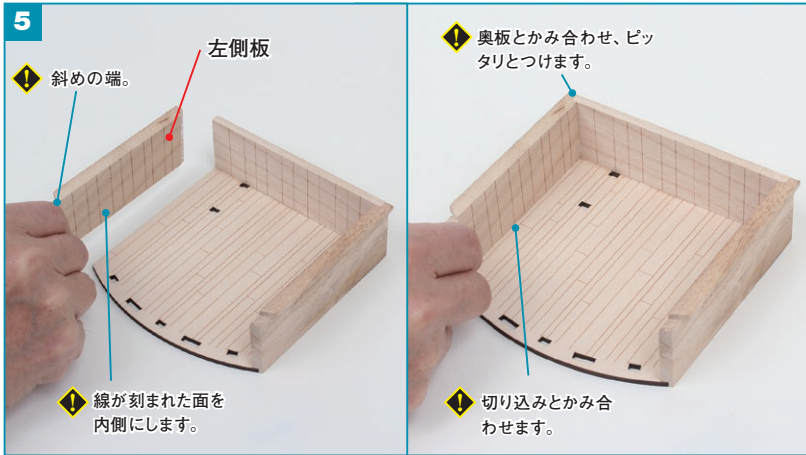
②左側板と④右側板の向きと形を確認します。



写真のように、右側板の切り込みにボンドをつけます。引き出すときに負荷がかかる部分なので、ボンドをまんべんなくつけ、しっかりと接着しましょう。



床板の右側に右側板を接着します。



3～4と同じ要領で、床板の左側に左側板をボンドで接着します。

割合の目安

1 ランプブラック : 1 コバルトブルー : 3 ローシェナー



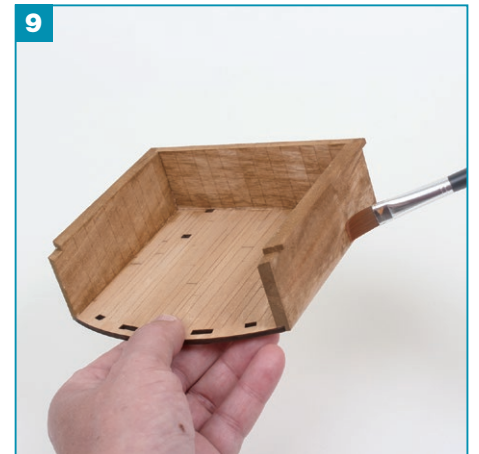
地下倉庫を着色します。まず、絵皿にランプブラック(黒)1:コバルトブルー(青)1:ローシェナー(茶)3の割合で絵の具を出し、絵の具の約10倍の量の水を加えてよく混ぜ合わせます。不要な割り箸などに塗って色合いを確認してください。



溶いた絵の具を地下倉庫の床板に塗ります。塗り方は、第5号の1階の床板と同じ要領です。



絵の具が付きすぎた場合は、キッチンペーパーなどを使って取り除きます。



同様に、奥板や側板の内外の面、上面も着色します。

STEP Up! ステップアップ 濃淡をつけるとよりリアル



第5号の1階の床板と同じように、地下倉庫の床板もフローリングの模様に濃淡をつけるとよりリアルになります。所々のフローリングの模様をもう一度塗って濃くし、アクセントをつけましょう。

今号の完成



これで今号の組み立ては完成です。地下倉庫の形ができあがりました。次号は、手前側に板を加えます。



ソファの組み立て



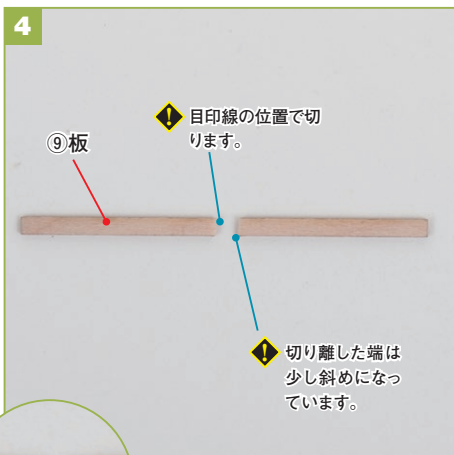
⑧ ひじ掛け (B) の片面は、写真のように斜めになっています。



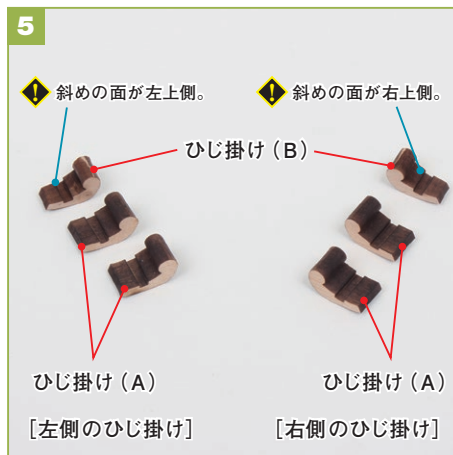
ひじ掛け (B) を板から外します。両面から継ぎ目をカッターナイフで切って外しましょう。



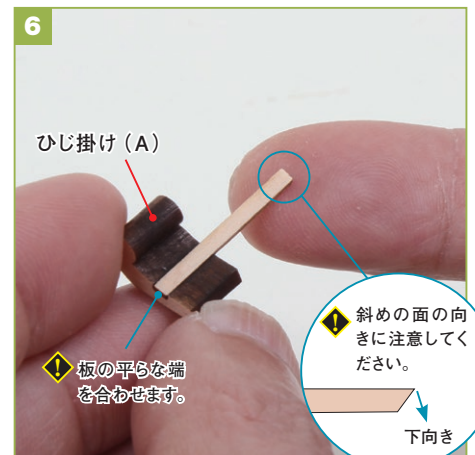
次に、⑦ ひじ掛け (A) を板から外します。板が厚いので、周囲の板を割って取り除きながら外すとよいでしょう。



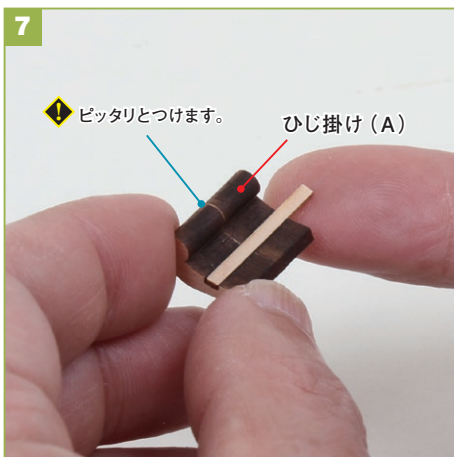
⑨ 板を目印線の位置で切って2本に分けます。目印線は少し斜めになっています。



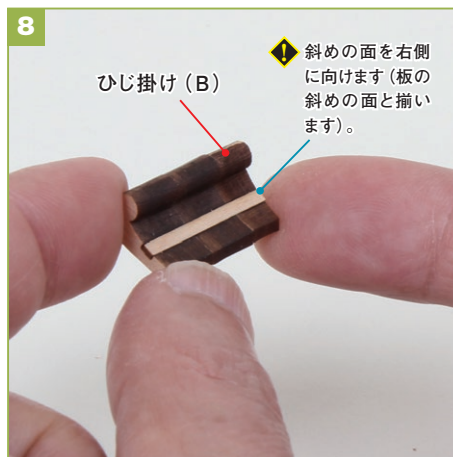
ひじ掛け (A) 2個とひじ掛け (B) 1個を組み合わせて、左右のひじ掛けをつくります。写真のように、ひじ掛け (B) は左右対称に組み合わせます。



右側のひじ掛けをつくります。まず、ひじ掛け (A) のへこみに、写真のように切り分けた板をボンドで接着します。



次に、もう1個のひじ掛け (A) をボンドで接着します。



さらに、ひじ掛け (B) をボンドで接着します。



⑥～⑧と同じ要領で、残りのひじ掛け (A、B)、板をボンドで接着し、右側と左右対称の左側のひじ掛けをつくります。



ヨットのおもちゃ
ムーミンロールの部屋に飾ってあるヨットのおもちゃ。海が大好きなムーミンにピッタリなアイテムですね。



野菜
キッチンの洗い場の野菜です。ムーミンママの手にかかれば、どんな野菜もおいしい料理に変身！

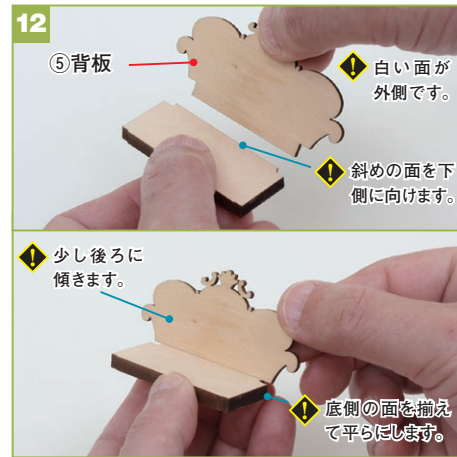
※本キットには付属しません。



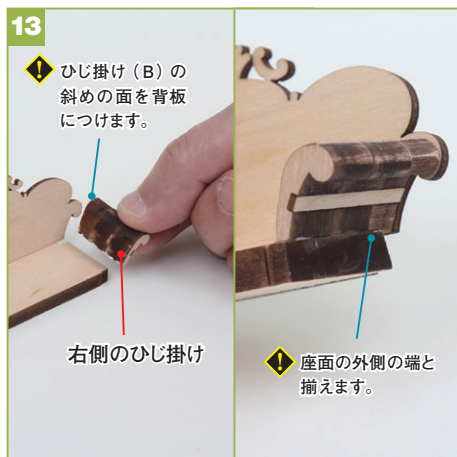
ひじ掛けの継ぎ目に凹凸ができた場合は、紙ヤスリをかけて平らにします。



⑥座面の向きを確認します。背板側の斜めの面の向きに注意しましょう。



11で確認した背板側の面にボンドをつけ、底側の面が揃うように⑤背板を接着します。



座面と背板の右側に、右側のひじ掛けをボンドで接着します。



同様に、反対側の背板と座面に左側のひじ掛けをボンドで接着します。

今号の
完成



これで今号の組み立ては終了です。次号で脚や装飾、クッションを加えて完成させます。今は、ひじ掛けや座面の黒い部分が目立ちますが、第22号で飾りやクッションを加えるので隠れます。

保管のポイント

組み立て前や組み立て途中のハウス・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。



地下倉庫



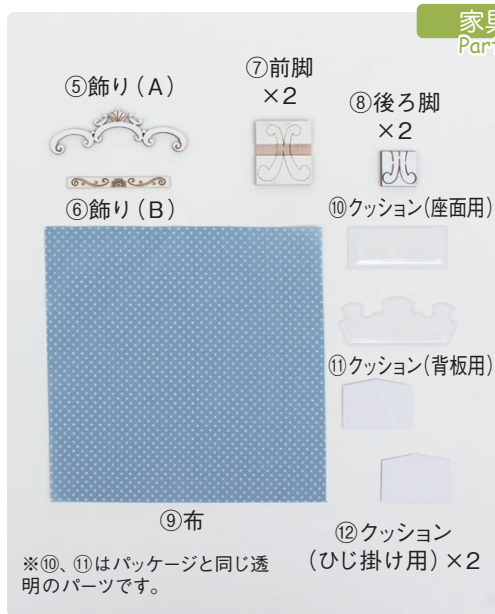
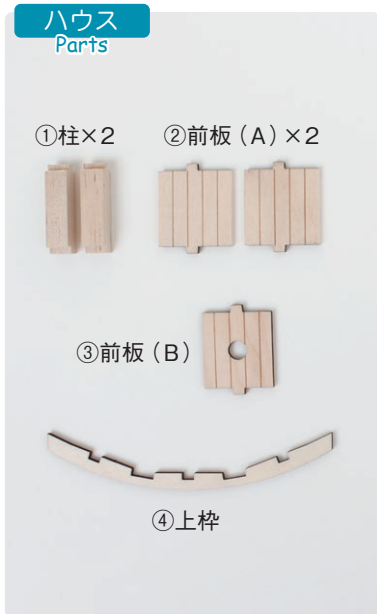
ソファを組み立てる

組み立てのコツが満載!

組立サポート
動画を
チェック!



<http://deagostini.jp/app/moo/>



家具
Parts

使う道具

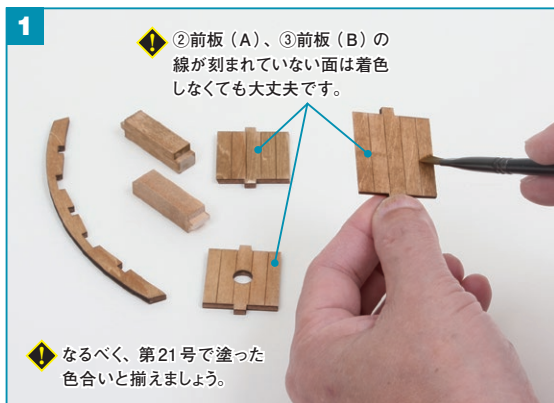
- 木工用ボンド
- 両面テープ
- 三角定規
- 紙ヤスリ (240番)
- ようじ
- カッターナイフ
- カッティングマット
- ハサミ
- 絵皿 (紙皿でも可)
- 筆
- アクリル絵の具 (ランプブラック、ローシェナー、コバルトブルー、ホホワイト)
- キッチンペーパーなど

あると便利な道具

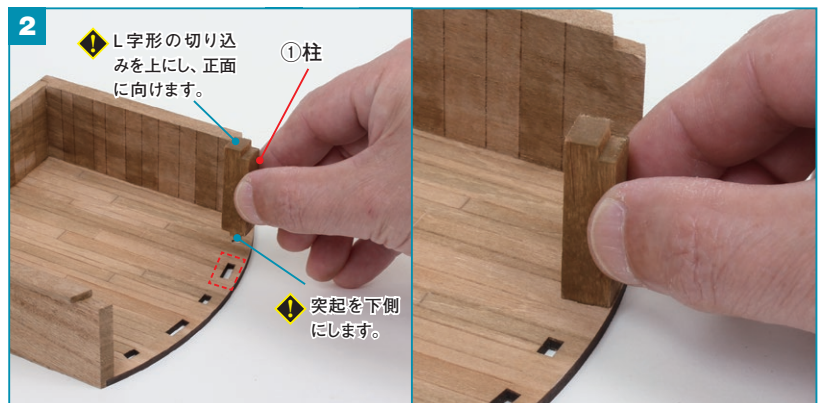
- ピンセット



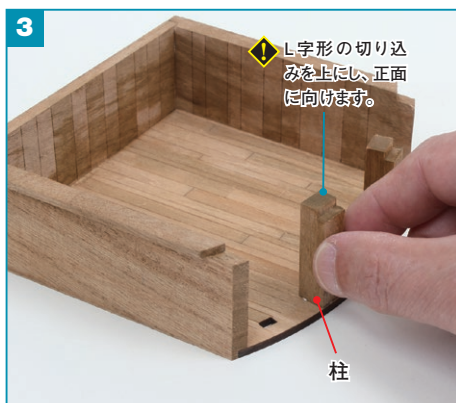
地下倉庫の組み立て



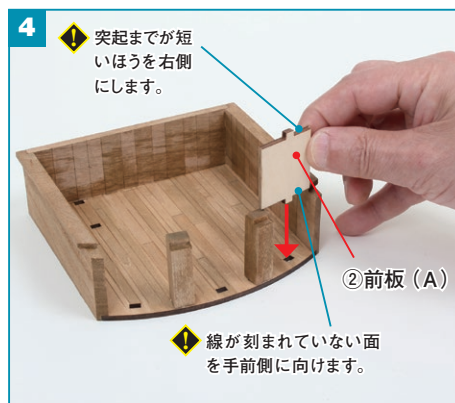
絵皿にランプブラック (黒) 1:コバルトブルー (青) 1:ローシェナー (茶) 3の割合で絵の具を出し、絵の具の約10倍の量の水を加えてよく混ぜ合わせ、①～④に塗ります。



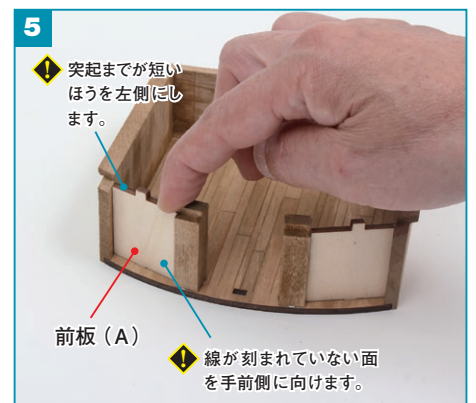
①柱の突起にボンドをつけ、第21号でつくった地下倉庫の床板の点線部分の穴に差し込みます。



同じ要領で、もう1本の柱を写真の位置にボンドで接着します。



写真の位置に、②前板 (A) をボンドで接着します。突起を床板の穴に差し込んでください。



同様に、反対側にもう1枚の前板 (A) をボンドで接着します。右側とは左右対称の向きになるので注意してください。



さらに、2本の柱の間に③前板 (B) をボンドで接着します。



2～6 でつけた柱と前板の上側に、④上枠をボンドで接着します。

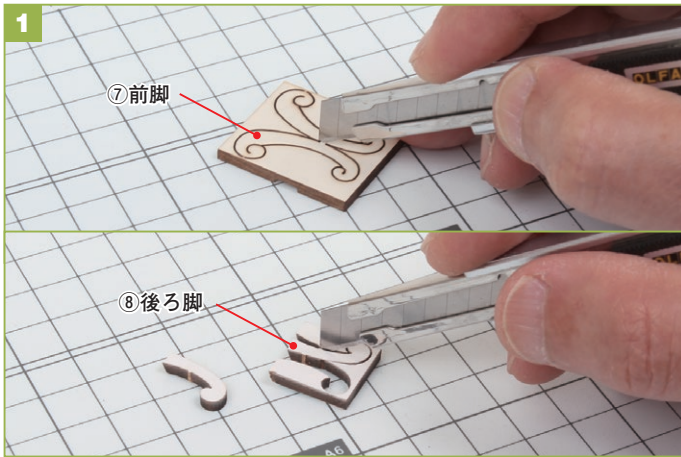
今号の完成



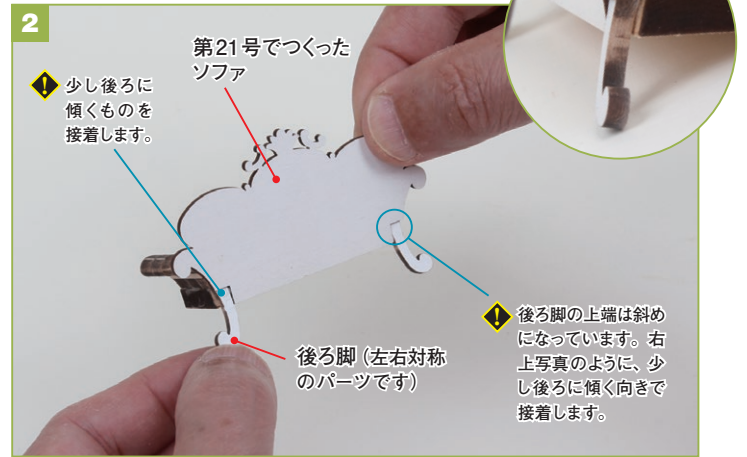
これで今号の組み立ては完成です。手前側に石壁を取り付け、第26号で中央の穴にじょうろ形の取っ手をつけます。



ソファの組み立て



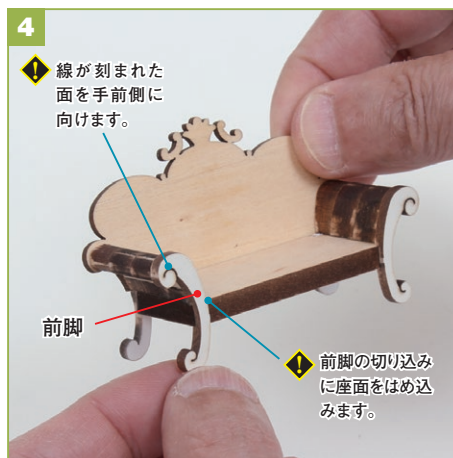
⑦前脚2本と⑧後ろ脚2本を板から外します。切り口は紙ヤスリをかけて平らにしましょう。



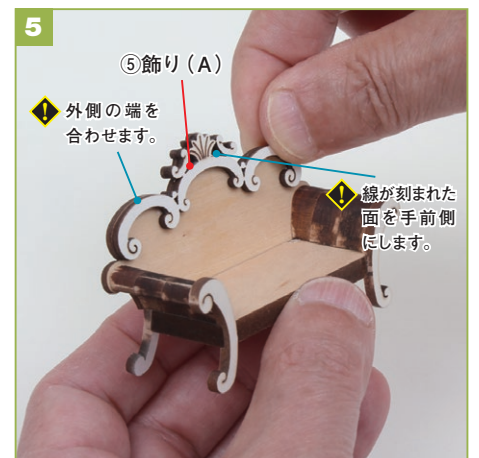
第21号でつくったソファを用意し、背板の左右に後ろ脚を1本ずつボンドで接着します。後ろ脚は上端が斜めになっている左右対称のパーツです。ソファに当てて確認し、右上写真のように少し後ろに傾くものを接着してください。



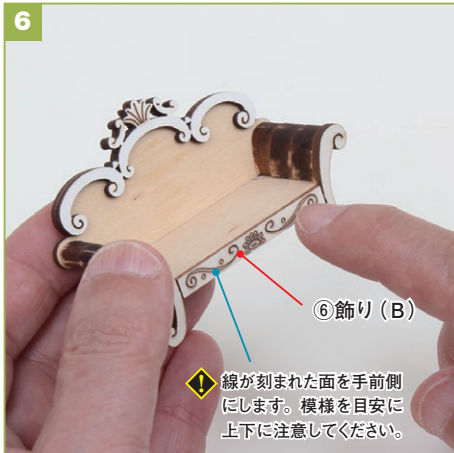
ソファの正面、右側のひじ掛けの手前側に、前脚をボンドで接着します。



同様に、反対側にもう1本の前脚を接着します。



ソファの正面、背板の上側に、⑤飾り (A) をボンドで接着します。



座面の手前側に、⑥飾り(B)をボンドで接着します。



軽く紙ヤスリをかけ、パーツの毛羽立ちを取り除きます。脚や飾りの曲線部分の角を少しだけ落とし、丸みをつけてもよいでしょう。



ここまで組み立てたら着色します。まず、ホワイト(白)の絵の具を水と1:1を目安に溶き、パーツの厚みのこげ茶色の部分に塗ります。



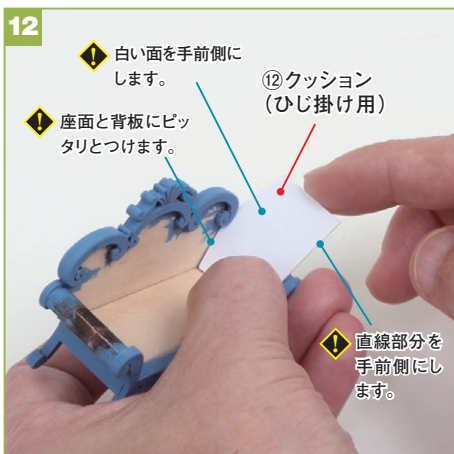
絵皿などにホワイト(白)に対してコバルトブルー(青)3の割合を目安に絵の具を出し、少量のランプブラック(黒)を加えます。同量の水でよく溶かします。



絵の具を筆に取り、ソファに塗ります。クッションで隠れる部分は着色しなくても大丈夫です。



絵の具を乾燥させてから軽く紙ヤスリをかけて塗るのを何度か繰り返して仕上げます。



クッションをつくります。まず、⑫クッション(ひじ掛け用)に曲げ癖をつけます。写真のようにひじ掛けに当てましょう。



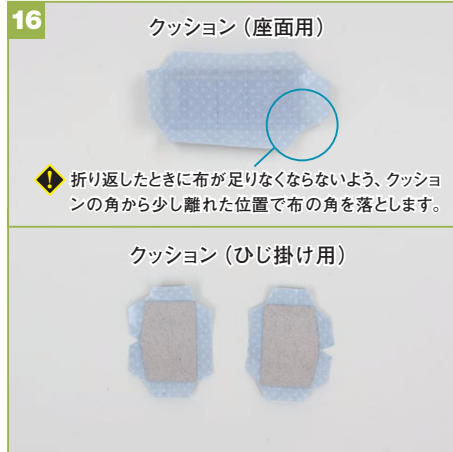
⑫でつけた端がずれないように押さえたまま、クッション(ひじ掛け用)をひじ掛けに沿わせて曲げます。くぼみの部分にもしっかりと癖をつけましょう。



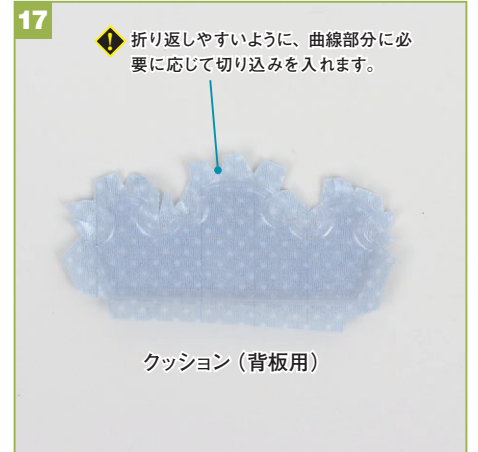
⑨布を約7cm幅に切り(上写真)、裏面に隙間なく両面テープを貼って覆います。



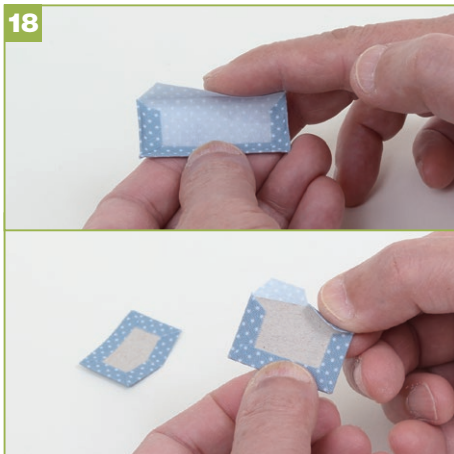
両面テープのシートをはがし、隙間をあけて⑩クッション (座面用)、⑪クッション (背板用)、⑫クッション (ひじ掛け用) 2枚を貼ります。



クッション (座面用)、クッション (ひじ掛け用) の周囲を約3mm残してハサミで切り、写真のように布の角を落として切り込みを入れます。



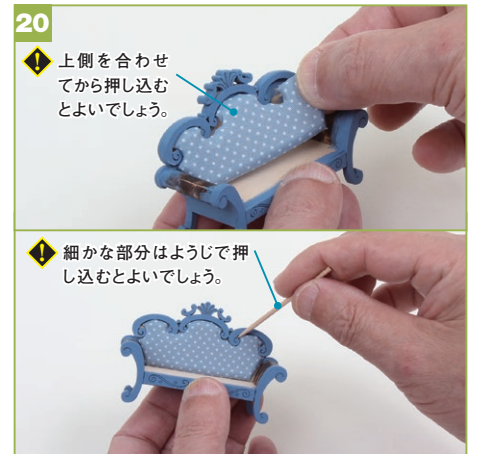
クッション (背板用) も写真のように周囲を約3mm残してハサミで切り、角を落とします。必要に応じて曲線部分に切り込みを入れます。



クッション (座面用)、クッション (ひじ掛け用) の布を、シワができないように伸ばしながら貼り、折り返して裏面に貼ります。



クッション (背板用) の布も、シワができないように伸ばしながら貼ります。曲線部分が折り返しにくい場合は、余分な布を切ったり、切り込みを増やします。



クッション (背板用) を背板のくぼみにはめ込み、ボンドで接着します。細かな部分が入れにくい場合は、下写真のようにようじて押し込むとよいでしょう。



⑫~⑬と同じ要領で、クッション (ひじ掛け用) をひじ掛けにボンドで貼ります。



最後に、座面にクッション (座面用) をボンドで接着します。

今号の完成

これでソファの完成です。ダイニングテーブルとチェアのセットと同じ色のソファは、リビングルーム用の家具です。



保管のポイント

組み立て前や組み立て途中のハウス・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。